OLYMPUS®

CAMEDIA

PCカードアダプタ MA-2

取扱説明書　保証書付

本書は、本アダプタでスマートメディアを使用する場合の取扱についてまとめた説明書です。本製品を正しくお使いいただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあとは必ず保管してください。

このたびはPCカードアダプタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品は、3V（3.3V）もしくは5Vのスマートメディア（SmartMedia）をPC上で使用するためのインターフェイスアダプタとしてご使用になれるもので、2/4/8/16/32/64/128MBのスマートメディアに対応できるように設計されています。（弊社デジタルカメラは3V（3.3V）対応です。）
本製品をPCにインターフェイスするには、PCカードスタンダードATA仕様に準拠したPCカード（PCMCIA）スロットもしくは外付けのPCカードドライブ（いずれもTypeII）を持ち、これらのドライブ専用のデバイスドライバソフトでサポートされていることが必要です。
詳細はカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

安全上のご注意

絵表示の例

△記号は警告（注意を含む）を促す内容です。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⃠記号は禁止の行為を示す内容です。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容です。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 注意

● **発熱物・発火物の近くでのご使用は避けてください。**
発煙・火災の恐れがあります。

禁止

● **曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合は、お買い求めの販売店または「お問い合わせ先」まで点検を依頼してください。**
そのまま使うと、発煙、火災の恐れがあります。

強制

● **本製品のSmartMedia挿入口に異物等を入れないでください。**故障の原因となります。

禁止

● **水・薬品・油等の液体に浸さないでください。**
ショート、感電、火災の恐れがあります。

禁止

● **自分で修理や改造、または分解しないでください。**
火災、感電、または怪我をする恐れがあります。

分解禁止

● **SmartMediaへのデータ書き込み・読み出し中に振動・衝撃を与えたり、SmartMedia及び電源を抜いたりしないでください。**
内部データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

禁止

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
取り扱い説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

使用上のお願い

1 動作及び保管の環境
保証されている使用環境や保管環境は次のとおりです。
　動作温度：0～40℃、動作湿度：95%以下
　保存温度：－20～65℃、保管湿度：95%以下
＊上記の範囲内でも、結露するような温度変化は与えないでください。

2 異常や故障の場合
異常な臭いや過熱に気付いたら、ただちにシステム本体の電源を切ってください。
異常や故障が発生したら、お買い上げの販売店または、弊社サービスステーションへご連絡ください。（後述参照）

3 製品の携帯
アダプタおよびスマートメディアを単体で持ち歩くときは、必ず専用の付属ケースに入れてください。チリやゴミ、静電気等の故障の原因から製品を守ります。

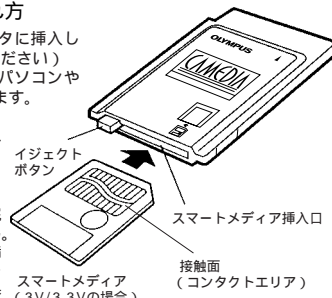
同梱物の確認

● PCカードアダプタ（1枚）
● 専用ハードケース（1個）
● 取扱説明書、保証書付（本書）

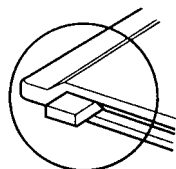
スマートメディアの入れ方、取り外し方

スマートメディアの入れ方

① スマートメディアをアダプタに挿入します。（挿入方向にご注意ください）
② アダプタをシステム本体（パソコンや外付ドライブ等）に挿入します。

注意：
スマートメディアのアダプタへの挿入は、アダプタのイジェクトボタンが完全に飛び出るまで、確実に挿入してください。スマートメディアの挿入が不完全ですと、正しく機能しません。
アダプタのシステム本体への挿入方法については、使用するシステム本体の取扱説明書をご参照ください。

スマートメディアの外し方

アダプタのイジェクトボタンを押すと、スマートメディアの先端が少しだけ飛び出してきますので、手で引き抜きます。

注意：
アダプタのイジェクトボタンを完全に押し込んでからスマートメディアを抜いてください。イジェクトボタンの押し込みが不完全な状態でスマートメディアを引き抜くと、アダプタの故障の原因になります。

OLYMPUS®　**保証書**　持込

型名	MA-2	
保証期間	お買い上げ日	年　月　日
	本　体	1年
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□　電話
	お名前	ふりがな　　様

お買い上げ店住所・店名

電話　印

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をお買い上げ店もしくは取扱説明書などに記載されている弊社サービスステーションにご持参の上、修理をご依頼ください。
この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

保証書責任者 履行者　オリンパス光学工業株式会社
〒163-8610
東京都新宿区西新宿1の22の2
新宿サンエービル

裏面をご覧ください

データの入出力の仕方

Windows 95/98/Me/2000、Mac OSの場合、Plug & Playで認識されます。詳しくは、OSのHelpを参照してください。ただし、Windows NTでの動作は保証外です。
パソコンにPCカードアダプタ(MA-2＋スマートメディア)を差込んで電源を入れると、OSからはお使いのPCのディスクドライブが増えたように見えます。例えば、お使いのPCがDOS/V機で通常の状態でCドライブまでしかない場合には、Dドライブとして認識されます。またMacでご使用の場合、Mac OSが管理用のフォルダーとファイルをスマートメディアに書き込んでしまいますので、Mac側でのご使用後は、スマートメディアを改めてカメラでフォーマットしてからお使いください。
Windows 3.1及びWindows NTには対応しておりません。

操作の手順

CAMEDIAのユーティリティソフトCAMEDIA Masterをお使いの場合

1. スマートメディアの向きを確認してPCカードアダプタに装着し、パソコンのPCカードアダプタに挿入します。パソコンの電源を入れると、カードが自動認識されます。「WINDOWS標準：スタンダードIDE/ESDIハードディスクコントローラ」のドライバを選択すると、新しいドライブとしてカードが認識されます。ドライブ番号はエクスプローラ等でご確認ください。カードが正常に認識されない場合は、OSのリソース（IRQ等）が不足していることが考えられます。OSを確認して、使用していないI/O（IrDA、USB等）のリソースを空けてください。詳細はパソコンメーカーにお問い合わせください。
2. CAMEDIA Masterを立ち上げます。カードのドライブ番号を開き、ディレクトリを選択します。ディレクトリネームは、お使いのカメラにより異なります。
   C-900ZOOM以前の機種：￥Imolym￥
   C-900ZOOM：￥Im01olym￥
   C-2000ZOOM以降の機種：￥DCIM￥＊＊＊olymp￥
   ディレクトリを選択すると、そのディレクトリに含まれる画像を小画面で表示します。
3. ファイル操作のみであれば、「エクスプローラ」等のファイル操作ソフトでも行えます。

(詳しくは、Windows 等のマニュアルをご覧ください。)

その他使用上のご注意：重要

- 64MBのスマートメディアを旧スマートメディア規格(ver.1.0)で設計されたカメラで使用した後パソコンに挿入すると、カード内のデータを破壊することがありますのでご注意ください。お持ちのカメラが旧規格のものであるかどうかは、カメラメーカーにお問い合わせください。
- ライトプロテクト(書き込み禁止)シールは、パソコン(Windows 95/98/Me/2000、Mac OS)では使用できません。カメラでご使用になる場合のみお使いください。
  誤って、ライトプロテクトシールを貼ったスマートメディアをPCカードアダプタ経由にて、Windows95/98/Me/2000 OSのパソコンに挿入すると、スマートメディアへの書き込み時だけではなく、スマートメディアからのコピー、画像表示等を行っても、「ディスク書き込みエラー」のメッセージが頻繁に表示されます。この場合、いずれかのキーを操作すれば画面を通常のモードに戻せますが、操作性が非常に悪いため、ご使用にならないでください。
  同様に、Macintoshに装着すると、エラー表示が多発したり、認識するまでに非常に時間がかかり、現実的に使用できなくなりますので、ご使用にならないでください。
- Macintoshでこの製品をご使用になる場合、OSのバージョンによってはDOSフォーマットのメディアをマウントするためのPC ExchangeやPCMCIAをサポートするための機能を「機能拡張ファイル」に組み込んでおく必要があります。詳しくはMacintosh本機の取扱説明書でご確認ください。
- ご使用についてのお問い合わせは、弊社カスタマーサポートセンター(後述参照)までお願いいたします。

保証規定

1. この保証書は、使用説明書、取扱上の注意事項等にしたがったお取扱いにより本製品が万一故障した場合は、お買い上げ日から満一年間無料修理をいたしますので、お買い上げの販売店または使用説明書記載の当社サービスステーションに、本商品に本書を添付ご持参の上修理をご依頼ください。
2. 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（問屋便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
3. 保証期間内でも次のような場合には、有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り（使用説明書、取扱上の注意事項等以外の誤操作等）により生じた故障。
   (ロ) 当社サービスステーション、および当社が認定する修理店以外で行われた修理・改造・分解掃除等による故障。
   (ハ) お買い上げ後の輸送・落下・衝撃等による故障および損傷。
   (ニ) 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
   (ホ) 保管上の不備（高温、多湿の場所、ナフタリン等の防虫剤や有害薬品のある場所での保管等）や手入れの不備等による故障。
   (ヘ) 砂、泥、水かぶり等が原因で発生した故障。
   (ト) 本保証書の添付のない場合。
   (チ) お買い上げ年月日、販売店名、商品No.等の記載事項を訂正された場合。
4. 保証の対象となる部分は本体のみで、付属品類は保証の対象となりません。
5. 本製品の故障に起因する付属的損害については補償いたしかねます。

ご注意
1. 本保証書は、以下の保証書規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本保証書の表示について、ご不明な点は当社サービスステーションにお問い合わせください。

保証書取扱上の注意

1. 本保証書をお受け取りの際は、販売店名およびお買い上げ年月日等が記入されているかどうかをご確認ください。もし記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
2. 保証期間経過後の修理等についてのお問い合わせは、お近くの当社サービスステーションをご利用ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

アフターサービスについて

1. 修理完了品には、当社より修理伝票が発行されますので、修理品をお受取の際ご確認ください。
2. 本製品は、製造打ち切り後5年間は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能の場合もありますので、お買い上げの販売店または、お近くの当社サービスステーションにお問い合わせください。

保証書・アフターサービス

■ 保証書

- 保証書はお買い上げ店で所定事項を記入し、記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

■ アフターサービス

調子が悪い時はまずチェックを。この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも調子が悪い時はお買い上げ店、または取扱説明書などに記載されているお近くのオリンパスサービスステーションのサービス窓口へご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて無料修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間後の修理は、修理によって機能が維持できる場合に限りご要望で有料修理させていただきます。

■ 修理ご依頼に際してのご注意

- 保証規定による修理をご依頼の際には、必ず保証書を添付してください。
- サービス窓口やお買い上げ店ではご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。故障の内容によっては、お持ちのデジタルカメラを添付してくださると修理作業の参考になります。
- 修理箇所のご指定のないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要なすべての箇所を修理点検しますので、料金が高くなることがあります。
- 修理料金が高く見込まれるときは、「何円以上は連絡してほしい」と金額をご指定ください。ご指定のないときは修理を進めさせていただきます。
- 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため修理品から取り外してお手元に保管してください。
- 修理のために本機器を輸送される場合は、ご購入時の外箱に入れてしっかり包装し、必ず書留小包でお送りください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

■ 型名　：MA-2

■ 故障の状況　：PC/OSの種類・ご使用のPCMCIAカード・エラー内容と番号等できるだけ詳しく。

■ ご購入年月日

OLYMPUS
オリンパス光学工業株式会社
〒163-8610　東京都新宿区西新宿1の22の2　新宿サンエービル

アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）

地域	電話番号	地域	電話番号
札幌	011-231-2338	金沢	076-262-8259
仙台	022-218-8437	大阪	06-6252-0506
新潟	025-245-7343	高松	087-834-6180
松本	0263-36-2413	広島	082-222-0808
東京(八王子)	0426-42-7499	福岡	092-724-8215
静岡	054-253-2250	鹿児島	099-222-5087
名古屋	052-201-9585	沖縄	098-864-2548

※上記のアクセスポイントまでお電話いただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます（アクセスポイントまでの電話料金はお客様負担となります。）なお、調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。

営業時間　9：30〜17：00（土・日曜、祝日及び弊社定休日を除く）
※オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jpでデジタルカメラ及び関連製品の情報の提供をしております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※土・日曜、祝日および年末年始は原則として休業させていただきます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

地域	〒	住所	電話
東京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1　小川町三井ビル（オリンパスプラザ内）	Tel.03(3292)1931
札幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1丁目2の3　札幌フコク生命ビル	Tel.011(231)2320
仙台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央1の13の4　泉エクセルビル	Tel.022(218)8421
新潟	〒950-0087	新潟市東大通り2の4の10　日本生命新潟ビル	Tel.025(245)7337
松本	〒390-0815	松本市深志1の2の11　松本昭和ビル	Tel.0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25　日本生命広小路ビル	Tel.052(201)9571
金沢	〒920-0961	金沢市香林坊1の2の24　千代田生命金沢ビル	Tel.076(262)8257
大阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26　オリンパス大阪センター	Tel.06(6252)6991
高松	〒760-0007	高松市中央町11の11　高松大林ビル	Tel.087(834)6166
広島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11　日本生命広島第2ビル	Tel.082(228)3821
福岡	〒810-0001	福岡市中央区天神1の14の1　日本生命福岡ビル	Tel.092(761)4466
		(2001年4月28日より下記住所に変更となります)	
	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通3の6の11　福岡フコク生命ビル	Tel.092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の7　日本生命加治屋町ビル	Tel.099(225)1105
沖縄	〒900-0015	那覇市久茂地3の1の1　日本生命那覇ビル	Tel.098(864)5396